



# わかしよ

## 〔学校教育目標〕

○かしこい子ども

○美しいものに感動する子ども

○思いやりのあるやさしい子ども

○たくましく生きぬく子ども

## 6年生陸上記録会が行われました。

10月17日(木)、櫛形総合公園陸上競技場で、若草地区・櫛形地区・甲西地区9校の6年生(約380名)が参加して陸上記録会が開かれました。自己ベストを更新した人、記録に満足

できなかったけれど、自分の力を十分に出せた人、結果に一喜一憂することなくこの記録会に向けて努力してきたことに拍手を送ります。「楽しかった。他校の人とお友達になりました。」「最後まで走り切れて、記録更新できました。」「入賞できてすごくうれしかったです。」という声を聞きました。また「お弁当がおいしかったです。」という感想もたくさんありました。緊張と疲れと空腹と、きっとお弁当はとってもおいしかったのでしょ

うね。また保護者の応援は子供のモチベーションにプラスになりました。練習から当日と、ご協力ありがとうございました。

## 5年生家庭科

## 保護者ボランティア



5年生の家庭科学習に、みおりさん・たいせい君・あやなさん・かんだ君・ひまりさんのお母さんが、学習支援に来てくださいました。針と糸を使って縫うという経験はそう多くはない





と思います。5年生は「ランチョンマット」を制作していますが、オリジナルの自分の作品を、とても気に入っている様子でした。「きれいだね」「かわいいね」と声をかけると、満面の笑みが見られました。

### 10月15日(火)道徳授業参観

道徳の授業参観ありがとうございました。1年生はお母さんがまだ来ないなあと、玄関と教室を行ったり来たりしている子もいました。保護者の方に学習の様子を見てもらいたい気持ちがよくわかりました。参観後の教育講演会では、森崎先生から、子供の自己肯定感をほぐくむためにというお話をいただきました。アドラー心理学をベースにしたお話はとても参考になりました。保護者の感想の一部です。

「子供を信頼して任せて見守りたい。」「95%のできることに目を向けて、5%の不適切には注意をしない。できないことより**たくさんのできることに注目**すべきと反省しました。」「子供を**勇気づけたり、人として尊敬したり、信頼したり**すること、すごく勉強になりました。」「えっなんで?と思いき言葉に出して子供に言いがちですが、子供を認めてあげて叱るのではなく**「陽」の言葉がけをして勇気**を毎日あげられるようにしたいです。



教育講演会



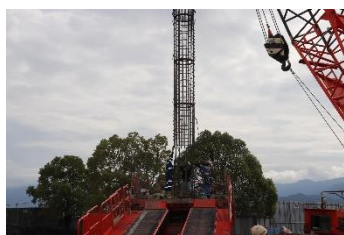
1年生授業参観

### 4年生、白い杖体験

4年生が福祉の授業で、白い杖体験を行いました。アイマスクをして障害物を歩くことがとても大変であることを、実体験しました。目の見えない怖さなども感じていました。白い杖、点字など視覚障害者の学習を通して、福祉について人を思う気持ちなど多くの学びをえることができました。



登校中にごみ拾いをしてきたお友達があります。通学路のごみは悲しい気持ちになりますね。きれいにしてくれて本当にありがとう。



基礎工事も終盤を迎えました。杭は直径180cmと130cmがあり、この杭は130cmだそうです。(合計44本打ち込む)1年生と3年生が見学しました。(次回詳しくお知らせします)

校長室に開校以来のアルバムがあります。「えっ、お母さんの小学生はこんな感じだったんだ。おー、お父さんにそっくりだ。」当たり前です、本人ですから。子供たちは小学生時代の自分の親と、アルバムを通して対面しています。「小学6年生のお母さんだ。」「6年生のお父さんっ?」と若草小卒業生を親に持つ子供たちは嬉々としてアルバムを見つめています。保護者を見つけると興味津々で、写真のページや思い出作文のページなど真剣なまなざしで探しています。さらにはおじいちゃんやおばあちゃんのコメントも見つけていました。お父さんは、お母さんはどんな小学生だったんだろうと、いろいろな想像を巡らせて写真を見つめる様子が見られます。卒業生の保護者の方には、アルバム写真を見せてしまい、すみません(謝罪)とともに、自身の小学生時代のお話や、母校についてたくさんお話をしあげて欲しいと思います。そのことが、母校やふるさとを愛する心につながっていくことでしょう。

